

会社概要 (2022年3月31日現在)

社名 株式会社シーボン
(英文：C' BON COSMETICS Co.,Ltd.)

設立 1966年1月24日

本店 〒106-8556
東京都港区六本木七丁目18番12号

青山オフィス 〒107-0061
東京都港区北青山二丁目13番5号
青山サンクレストビル6階
(2022年4月1日現在)

資本金 4億8,393万円

従業員数 連結835名 ※パート社員を除く

主な事業所 生産センター／研究開発センター
直営店 100店舗

役員 (2022年6月29日現在)

代表取締役会長	犬塚 雅大	常勤監査役	長谷川 浩
代表取締役社長 執行役員	崎山 一弘	監査役(社外)	伊藤 三奈
取締役執行役員	菅原 桂子	監査役(社外)	立川 正人
取締役執行役員	瀧 礼江	執行役員	堀住 輝男
取締役(社外)	岩田 功	執行役員	松本 裕右
取締役(社外)	黒木 彰子		

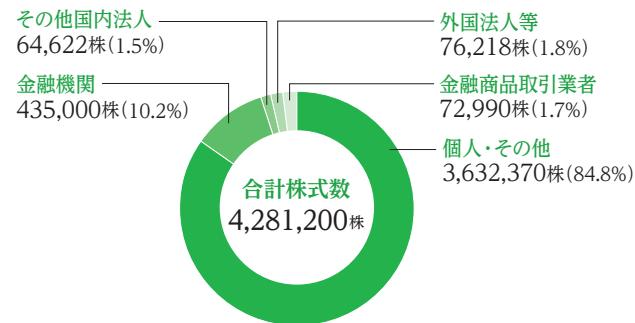
株式状況 (2022年3月31日現在)

発行可能株式総数 16,000,000株

発行済株式の総数 4,281,200株

株主数 15,708名

所有者別株式分布状況 (2022年3月31日現在)



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

剰余金の配当基準日 3月31日
(中間配当を行う場合は9月30日)

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(郵送先)
〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号
TEL 0120-232-711 (通話料無料)

特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
TEL 0120-782-031 (通話料無料)

公告方法

電子公告により行います。

公告掲載URL
<https://www.cbon.co.jp/company/>
ただし、事故その他やむをえない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

C'BON

To create and produce the beauty

第57期 ビジネスレポート

2021年4月1日～2022年3月31日

P1～5
企業理念

P6～10
サステナビリティ

P11～14
営業のご報告

P15～16
財務情報

P17～18
トピックス
「シーボン AC」



C'BON BUSINESS REPORT

コード：4926

UD FONT by MORISAWA 見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

この冊子は、環境に優しい
植物油インキを使用して印刷
しています。



株式会社シーボン

Tel. 03-3404-7501(代表) Fax. 03-6771-7430
ホームページアドレス：<https://www.cbon.co.jp>



—— 美を創造し、演出する ——

企業理念を実現するための3つのフェイチャリスト

1 製品としてのフェイチャリスト

シーボンでは、ほぼ全てのスキンケア製品の研究開発、生産を自社で行い、お客様に「最後の一滴まで」ご満足いただく化粧品であるために、品質管理や流通などの細部まで、信頼をお届けする体制を整えております。

原材料へのこだわり

シーボンでは、主に高い使用実績のある自然由来成分を採用。独自の品質規格に基づいた厳格な受入検査により、高品質な原料調達を維持しております。また、化粧品の基礎である水は、原水を何段階にもわたって精製した蒸留水を使用。調合直前まで80℃の高温をキープし、微生物などによる再汚染を防いでおります。

肌悩み別にラインナップを展開しており、肌への優しさと安全性を重視するとともに、様々な肌の悩みに効果を実感できる化粧品作りを目指しております。



シーボンの製造拠点「生産センター」

生産へのこだわり

化粧品GMPを基準とした生産設備の中で、厳しい衛生管理のもと、長年における蓄積したノウハウと先端技術を掛け合わせ、常に安定した製品を作り続けています。

また、小ロット生産体制によって必要な数量をフレキシブルに生産することで、工場の過剰在庫や欠品を防ぐだけでなく、SDGsをはじめとする社会貢献に心がけ、ゼロエミッション（廃棄物ゼロ）を目指した取り組みをしております。

品質へのこだわり

常に信頼できる製品をお届けするため、化粧品GMP基準のもと、製品のひとつひとつに独自の品質評価基準を設けて遵守し、徹底した品質管理を行っております。

また、厳しい管理基準に加え、空気中のちり、ホコリ、微生物さえも寄せ付けにくいクリーンルーム（ISO14644 Class 7相当）を製造施設に完備し、常に清潔でクリー

ンな施設環境で生産を行っております。

2011年4月には、品質マネジメントシステムの国際規格である「ISO9001」の認証を取得。お客様に安心してお使いいただける化粧品をお届けするために、品質管理体制の強化に取り組んでおります。



出荷後の品質管理

出荷される製品をランダムに抜き出し、キープサンプル室で3年間保管。定期的に品質チェックを行い、安全性を確認しております。



一番大切なチェックは人の目で

システムのオートメーション化が進む一方、最後は一つひとつ「人の目と手」による厳密なチェックを行います。

2 人としてのフェイシャリスト

“この人になら、私の肌を任せたい”という信頼を
お客様に抱いていただけるような存在になれるよう努めてまいります。

－ 輝きに満ちた未来へ －

2021「感動美肌コンテスト オンライン表彰式」開催

2021 感動美肌コンテスト 結果発表

シーボン創業55周年の軌跡

－ 輝きに満ちた未来へ －



2021年12月19日(日) オンラインにて「2021感動美肌コンテスト」の表彰式を開催いたしました。

シーボンでは、美肌を適えた女性が感動のエピソードとともにその軌跡を発表する「感動美肌コンテスト」を開催しています。

第29回目となる今年は、【美肌チャレンジモニター部門】【会員様部門】の2部門に、総勢3,540名に応募していただきました。当日は、各部門のファイナリストになられた6名のお客様をご紹介し、美肌づくりのプロである「フェイシャリスト®」のアドバイスのもと、自宅でのスキン

ケアとサロンでの集中ケアにより、キレイになっていく肌状態を肌撮影機エピスキャンやアップカメラ等を使って継続的に撮影し確認。

美肌を目指したきっかけや、フェイシャリストと共に二人三脚で取り組んだお手入れの内容などをご紹介させていただきました。そして、今回初の試みとして、会員様や一般の方にもweb投票にご参加いただき、それぞれの部門でグランプリを決定致しました。

ファイナリストの皆様の継続的なスキンケアの努力により、見違えるような肌変化に一同驚きでした。

美肌チャレンジモニター部門 グランプリ

松戸店 春日真知子様



春日様は2009年からシーボンにお通いいただいておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で一度退会をされました。その後一年が経ち、“やっぱりシーボンに通いたい”と、再度ご入会を決意いただいたそうです。ブラジルに滞在していた頃の日焼けが原因で、シミを気にされている春日様ですが、フェイシャリストホワイトシリーズを中心とした自宅での美白*ケアと、サロンでの定期的な美白パックセットケアで、シミが目立たなくなり、目元のハリもアップ。

「やはりシーボンの存在が自分には大切でした」との嬉しいお言葉もいただきました。

* 日焼けによるシミ・ソバカスを防ぐ

春日様ご使用のスキンケア一覧



[写真左から] フェイシャリストホワイト トリートメントマセ(薬用クレンジング)、シーボンコンセントレートプラス ディープクリアフォーム(洗顔料)、フェイシャリストホワイト クリアローション(薬用美白化粧水)、フェイシャリストホワイト フレッシュセラム(薬用美白美容液)、フェイシャリストホワイト モイスチャークリーム(薬用美白クリーム)

美肌コンテストは、今年で29回目の開催となります。

今年はオンラインによる開催となりましたが、エントリーいただいたすべてのお客様から、たくさんの感動と感謝の時間をいただきました。

これからアフターコロナと言われる中で、当社においては、お客様にとっての「サロンサービスから得られる価値」「製品から得ら

会員様部門 グランプリ

水戸店 松井清伊様



2017年にお化粧品選びで悩まれていたところシーボンと出会いご入会いただき4年。

お仕事と子育ての両立でお忙しい中、月2回のペースでご来店いただいている松井様は、シミ・シワ・毛穴を気にされていました。

ご自宅でのスキンケアはフェイシャリストホワイトシリーズの美白ケアを中心に、口元・目元のシワには、コンセントレートプラスシリーズのバイタルクリームaやアイトリートメントでアプローチ。サロンでは、美白のパック等を定期的に施行いただき、モノクロ画像を比較してもシミが目立たなくなり、毛穴も気にならなくなっています。

また、入会3年目でご主人に「綺麗になったね」と言ってもらえたと喜びの声もありました。

松井様ご使用のスキンケア一覧



[写真左から] フェイシャリスト トリートメントマセR(薬用クレンジング)、シーボンコンセントレートプラス ディープクリアフォームP(洗顔料)、フェイシャリストファーマントパウダー(酵素洗顔料)、フェイシャリストホワイト クリアローション(薬用美白化粧水)、フェイシャリストホワイト フレッシュセラム(薬用美白美容液)、シーボン MEエッセンス MD(薬用美容液)、シーボンコンセントレートプラス バイタルクリームa(保湿クリーム)、シーボンコンセントレートプラス アイトリートメント(目元用クリーム)

れる価値」が更に問われるようになると思います。

今後も、私たちが接客をしていく上での原点をしっかりと守り続けていくことで、更にお客様に感動を与えることの出来る製品づくりと、質の高い接客サービスをご提供出来るよう努めてまいります。

代表取締役社長 執行役員 崎山一弘

3 場所としてのフェイシャリスト

製品としての「フェイシャリスト」と、人としての「フェイシャリスト」を繋ぐ場所が、「フェイシャリストサロン」です。

フェイシャリストサロン

お客様がシーボンと出会い、美容のプロである“フェイシャリスト”と美肌を目指すための空間、それが会員制の「フェイシャリストサロン」です。化粧品の販売と化粧品をご購入いただいた会員様へのアフターサービスを行っております。

シーボンのサロンシステムは、定期的にお客様の肌の状態を確認し、確実にキレイになっていただくお手伝いを目的としております。

そして、お客様にご満足いただける接客サービスの提供により、リピート購入の機会を継続して創出。安定した収益にもつながっております。



シーボンサステナビリティ宣言

「美を創造し、演出する」

私たちシーボンは「美を創造し、演出する」という企業理念のもと、すべての人々のQOL (Quality of Life) を向上し、持続可能な社会の実現を目指します。



女性活躍推進

女性活躍の取り組み

シーボンは、「美を創造し、演出する」という企業理念のもと、化粧品の研究開発者、フェイシャリスト、バックオフィスで支えるスタッフに至るまで女性社員の比率は90%を超えています。

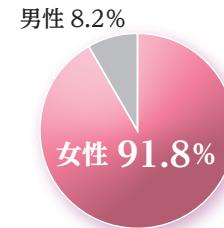
女性が活躍し、「働きたいと思える職場」にしていくため、人生におけるライフイベントやキャリアステージに合わせた制度や仕組みづくり、そして、性別を超えてお互

いを尊重しながら成長していくことの風土づくりを目指してまいります。

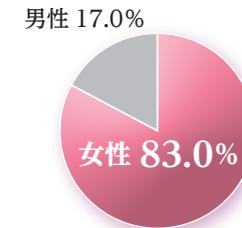
代表取締役社長 執行役員 崎山 一弘



正社員の男女比



管理職の男女比



アワード・表彰事例

- ・次世代育成認定マーク くるみん (2014年7月)
- ・えるばし 最高ランク (2017年2月)
- ・ウーマンエンパワー 働きやすい環境づくり認定 (2020年1月)
- ・「Forbes JAPAN WOMEN AWARD 2018」
“企業部門1,000名以上の部” 大賞
- ・2019年度ウーマンエンパワー賛同企業アワード表彰
“従業員500名以上の部” 大賞
- ・働く女性の活躍を加速する男性リーダーの会への参画 (2021年12月)



ウーマンエンパワー

ウーマンエンパワー大賞

2020年2月10日(月) 渋谷ソラスタコンファレンスにて、(株)ルパート主催のウーマンエンパワー賛同企業 アワード表彰&交流会が開催されました。この表彰は、「女性活躍を当たり前にする社会づくり」に賛同した約130社(2020年2月現在)の取り組みを評価するアワードで、2019年度は化粧品メーカーの(株)シーボンが従業員500名以上の部に大賞を受賞。2017年度の準グランプリに引き続きの受賞で、殿堂入りしました。



ショートタイム正社員

育児や介護をはじめ、様々な制約によって就業が厳しくなった社員のために生まれた制度です。

1日8時間未満の勤務形態でも、フルタイムの正社員と同じ福利厚生を受けながら、正社員として活躍を続けることができ、プライベートが落ち着いた場合には、再びフルタイムに復帰することもできます。

主な勤務コース

① 6時間勤務コースA 週5日(週30時間勤務)

② 6時間勤務コースB 週4日(週24時間勤務)

	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期
ショートタイム 正社員数(人)	20	21	21	20

ウェルカムバック制度

育児や介護など様々な理由でやむを得なく退職された方が、今までのキャリアや経験を活かして、もう一度活躍できる制度です。

	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期
ウェルカムバック 制度利用者数(人)	20(18)	22(16)	2(1)	5(5)

()内はパートタイマーの数値

男性の育児参加啓蒙

男性社員や女性社員の旦那様に育児休暇取得や仕事との両立などパパ育児についてのインタビューを実施。年2回社内報で配信しています。



社会との共生

コンプライアンスとリスクマネジメント

シーボンでは、コンプライアンス体制の強化のため、

- ・コンプライアンス体制
- ・モニタリング機能
- ・リスクマネジメント体制

以上の体制を整えています。

詳しくはホームページをご覧ください。

https://www.cbon.co.jp/company/sdgs/society_01

地域環境ボランティアへの参加

地域の美観を保ち気持ちよく過ごせる環境づくりの一環として、生産センターや研究開発センター周辺の清掃活動や地域の清掃ボランティア活動に参加しています。



教育支援活動

地域の子どもたちの豊かな学びを支えるため、職場体験学習等の教育支援活動に取り組んでいます。

【生産部門】

- ・地元中学校の職場体験学習
- ・帝京大学主催「理系企業見学会」

【本社部門】

神奈川県立多摩高等学校「社会人出張講義」への参加



自治体の男女参画センターでの女性活躍推進活動

自治体の男女共同参画事業等様々な取組みに参加し、美肌セミナーやメイクレッスンを通じた女性活躍推進運動を行っています。

環境との共生

ISO14001取得

生産部門では、ISO14001マネジメントシステムの認証を取得しております。

ISO14001マネジメントシステムに基づいた環境方針を定め、環境関連法規制等の順守評価の実施やPDCAサイクルによる定期的な監査・自主評価を行う等環境保全活動を推進しております。



ソーラー発電による自然エネルギーの産生

「研究開発センター」では、環境保全活動の一環として太陽光発電システムを採用し、環境に配慮した研究・物流施設として稼働しております。



2022年3月期の業績

コロナ禍による厳しい事業環境が続く中、
黒字転換を果たしました。

当連結会計年度も新型コロナウイルス感染症によって、国内の経済活動は大きく制限を受けました。当社グループにおいても、主力事業である直営店舗事業は対面・接触型のサービスですので、年度を通してコロナ禍に伴う行動制限等の影響を大きく受け、不安定な状況が続きました。

こうした厳しい経営環境の中、当社グループは2020年からスタートした中期経営計画の2カ年目として、「顧

客数拡大とお客様第一のサービス提供」「高機能製品の創出」「コスト合理化による財務基盤の強化」の三つの重点課題に引き続き取り組み、収益性・生産性の向上に努めました。また、お客さまに感じていただける当社の付加価値をさらに高めるため、既存事業における新たな価値の創出に向け、組織のシームレス化や機動力の強化にも取り組みました。

こうした取り組みによって、当連結会計年度の新規来店数は前年同期比135.4%、既存顧客の継続数^{※1}は同104.9%となり、直営店舗における売上高は8,413百万円となりました。なお、前年同期は4~5月に全店臨時休業を実施しておりました。また、当連結会計年度の期首

より、「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、直営店舗における売上高にしましては、前年同期との比較はしておりません。

以上の結果、当連結会計年度における連結売上高は9,153百万円となりました。営業利益は193百万円（前年同期は営業損失903百万円）となり、雇用調整助成金82百万円を含む営業外損益107百万円を計上したことから、経常利益は301百万円（前年同期は経常損失509百万円）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、店舗物件の退店に関わる受取補償金を含む特別利益258百万円を計上した一方で、本社機能の移転に伴う減損損失など特別損失454百万円を計上したことなどから、44百万円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失621百万円）となりました。

※1 1ヵ月に1回以上来店のあるお客様ののべ人数

「高機能製品の創出」に向けては、研究開発活動において、皮膚科学研究に基づいた独自原料開発やその有効性の解明、また、お客様がサロンで過ごす時間をより豊かなものにするため、当社サロン施術のエビデンスの収集等、外部研究機関との連携に加え、社内研究体制の強化により、製品・サービスの価値向上を図りました。当期は特に、当社サロン施術の効果を脳科学的、皮膚科学的に解明した成果を用いて開発に至った当社独自原料を、当社サロン製品のほか、OEM受託製品など多くの製品に応用展開しました。

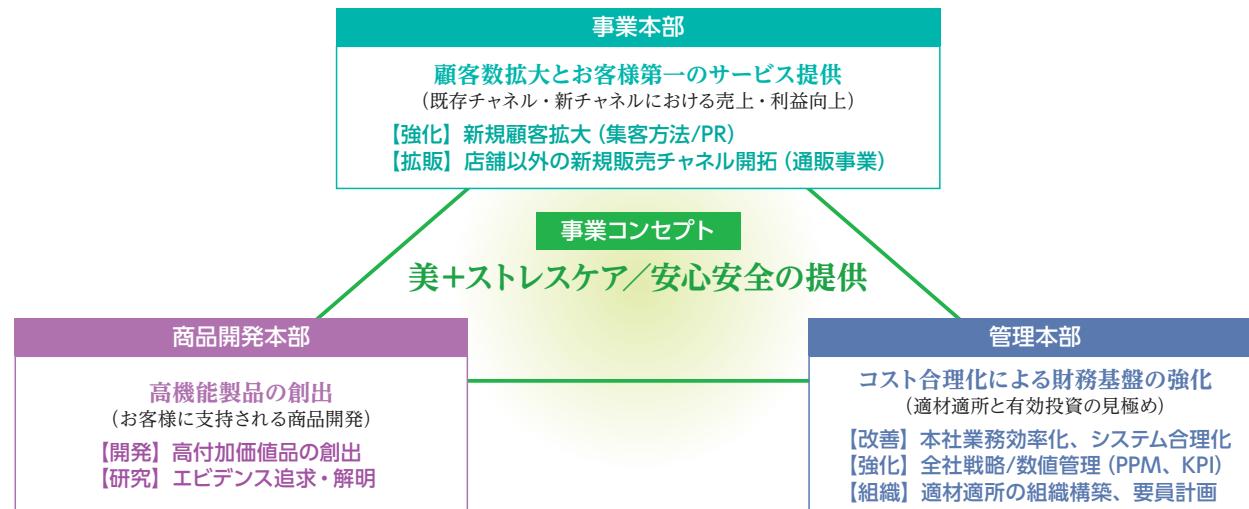
「コスト合理化による財務基盤の強化」に関しては、2020年以降、不採算店舗の統廃合や縮小移転等による人員の適正配置を進めてきた結果、当期の直営店舗の生産性^{※2}は前年同期比112.6%と大きく向上し、利益率は大幅に改善しました。また、竣工から49年が経過した六本木本社ビルの建替えを決定しました。新たに建設する六本木本社ビルは、当社ブランドのフラッグシップ店と位置付け、ブランドの認知度向上やブランド力強化を狙うとともに、強い本社組織の構築や収益性の強化なども図ってまいります。これに関連して、本社機能を有していた「シーボン・パピリオン（メインオフィス）」を譲渡し、当面の本社機能を川崎市から港区北青山に移転することを決定しました。

※2 生産性：直営店舗の売上高÷直営店舗の総労働時間。

中期経営計画 重点実行項目（2021年3月期～2023年3月期）

中期経営計画の2カ年目として
重点実行項目を実行

組織基盤を強化し、
スピード感と実行力ある事業を推進



2022年3月期の主な取り組み

SNSなど新たな集客チャンネルを活用し、
新規来店客数が大幅に増加しました。

重点課題の一つである「顧客数拡大とお客様第一のサービス提供」に向けては、従来から強みとしてきた対面での集客活動に加え、SNSや美容情報サイトなどWEBを利用した非対面での集客活動を積極的に取り入れました。その結果、新規顧客の来店数は先ほどご紹介した通り前年同期比135.4%と大幅に増加しました。WEB経由での新規来店数の割合は、前年同期の7.2%から18.4%へと急増しています。

本社移転

六本木本社ビル「シーボンクイーンビル」の
建替えを決定



- 竣工より49年経過しており、耐震及び老朽化への対応として建替えを決定
- 竣工後は、強い本社組織の構築や、収益性の強化等の観点から、**本社機能を六本木本社ビルへ移転**
- また、六本木本社ビル竣工前ではあるが、営業活動の強化と本社組織のシームレス化を推進するため、**本社機能を川崎市から港区北青山へ移転**

六本木本社ビル竣工後には、当社のフラッグシップ店として、当社のものづくりに対するフィロソフィーを発信することで、企業理念である「美を創造し、演出する」を体現し、シーボンブランドの認知度向上、ブランド力強化を図る

2023年3月期の取組みについて

厳しい事業環境の中で再成長を目指し、
大幅な増益を見込みます。

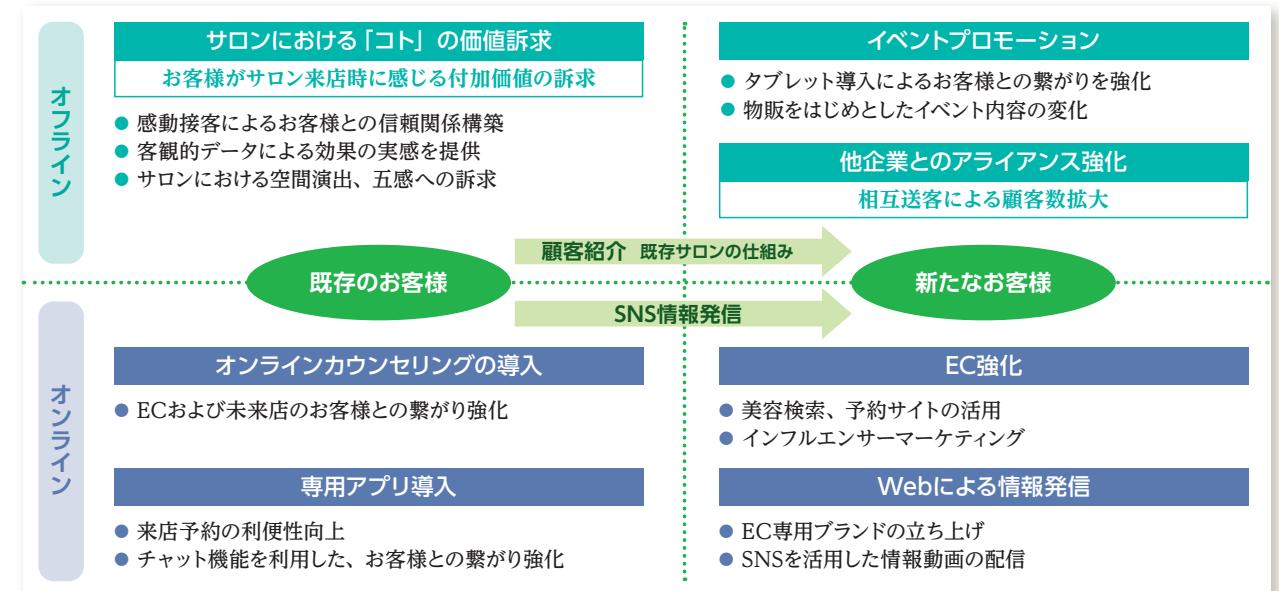
コロナ禍の出口が未だ見通せない状況が続き、依然として先行き不透明な経済情勢が続くものとみられます。当社グループとしては、引き続きお客様とスタッフが安心できる感染対策を継続しつつ、中期経営計画のもとで再成長を目指してまいります。

具体的な取組みとしては、引き続きSNSや美容情報サイトなどを駆使した新たな集客チャンネルを最大限に活用し、さらなる顧客数の拡大に努めます。また、リアル店舗と通信販売のシームレス化を加速させ、オンライン、オフラインを問わず、さまざまなチャンネルを駆使して、お客様に良質なサービスを提供するための環境を整え、つながりを一層強化してまいります。研究開発活動においては、引き続き、他社との差別化、当社の製品・サービスの価値向上のため、皮膚科学研究に基づいた独自原料開発やその機能性の解明、高機能処方の開発と深化等、社内だけではなく外部研究機関との連携を積極的に図ることでさらなる発展を目指します。財務基盤の強化に向けては、事業間での意思疎通を迅速かつ活発化し、経営リソースの共有や業務プロセスの合理化を引き続き推進するとともに、本社機能の機動力の強化及び意思決定の迅速化を図ってまいります。

こうした取組みによって、2023年3月期の連結業績は、売上高が9,814百万円（前年同期比7.2%増）、営業利益453百万円（前年同期比134.3%増）、経常利益451百万円（前年同期比49.7%増）、親会社株主に帰属する

計画達成に向けた主な取組み

オンライン・オフラインを駆使した新たな顧客との接点拡大



当期純利益184百万円（前年同期比312.2%増）と、大幅な増益を見込んでおります。

利益還元方針について

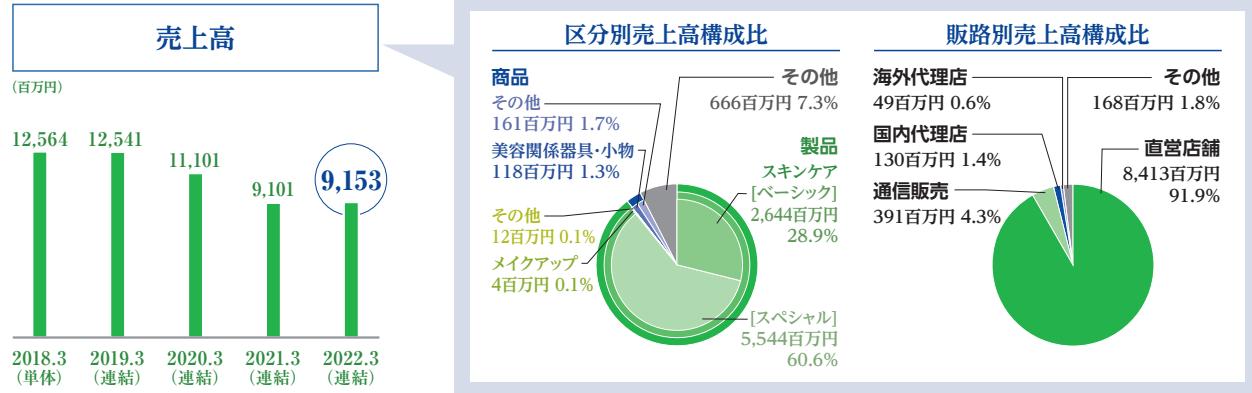
業績の回復に伴い、配当を再開させていただきます。

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しており、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保するとともに、安定的な配当を業績に応じて行うことを基本方針としております。

新型コロナウイルス感染症の拡大によって、当社グループは業績面で深刻な影響を受け、2020年3月期の期末配当以降、遺憾ながら株主の皆様への配当を見送らせていただいております。ようやく業績が回復基調に転じたことから、2022年3月期の期末配当金は1株あたり10円と、配当を再開させていただきます。2023年3月期には中間10円、期末10円の年間20円の配当を計画しております。

株主の皆様におかれましては、変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

※当社は、2019年3月期より連結財務諸表を作成しております。



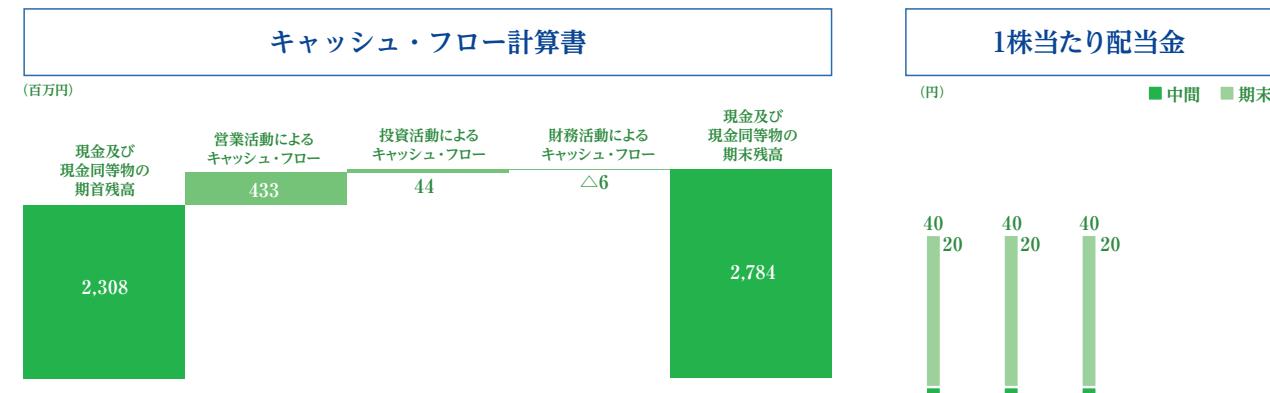
Point 当社グループの主力事業である直営店舗事業は、対面・接触型のサービスという特性のため、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う行動制限等の影響を大きく受け不安定な状況が続きましたが、前年同期と比べ新規来店数は135.4%、既存顧客の継続数は104.9%となり、直営店舗における売上高は8,413百万円となりました。この結果、当連結会計年度における連結売上高は9,153百万円となりました。



Point 総資産は9,563百万円（前連結会計年度末比1百万円減）となり、その主な内訳は、現金及び預金2,799百万円、建物5,373百万円、土地1,344百万円であります。純資産は6,200百万円（前連結会計年度末比1,396百万円減）となり、その主な内訳は、利益剰余金5,191百万円であります。その結果、自己資本比率は64.8%、ROEは0.7%、ROAは3.2%となりました。



Point 利益面におきましては、営業利益は193百万円、雇用調整助成金82百万円を含む営業外損益107百万円を計上したことから、経常利益は301百万円となりました。また、店舗物件の退店に関わる受取補償金を含む特別利益258百万円、本社機能の移転及び本社ビル建替えに伴う退店などの支払補償費を含む特別損失454百万円を計上したことから、親会社株主に帰属する当期純利益は44百万円となりました。



Point 当連結会計年度における現金及び現金同等物は、有形固定資産の取得による支出等の要因があったものの、税金等調整前当期純利益104百万円、減価償却費、減損損失の計上等により、前連結会計年度末に比べ475百万円増加し、当連結会計年度末には2,784百万円となりました。

シーボン.最高峰^{*1}のエイジングケア^{*2}シリーズをリブランディング 薬用シワ改善・美白^{*3}ケア「シーボン AC」3品が誕生

※1 シーボン内において
※2 年齢肌ハリやうるおいを与えること
※3 メラニンの生成を抑え、シミ・ソバカスを防ぐ

「シーボンAC4」シリーズは、2013年より光ダメージ^{*4}に着目し、先端美容発想に基づくエイジングケアを提案してきました。

新「シーボンAC」シリーズでは、紫外線研究を続けてきたシーボンが、独自研究成果を基に、機能性アップと使用感のさらなる向上を目指し、2021年10月、独自複合型成分「OMNI SHOT4^{*}」を配合した薬用シワ改善・美白シリーズへと生まれ変わりました。

ロゴデザイン「KODOU」に託された「まだ見ぬ美しさと呼び覚ます肌の鼓動。」

「新たなスキンケアがお客様とともに歩いていく、始まりの鼓動。」という想いと共に、僅かな光も逃さない、深層エイジングケアで自信に満ちた若々しい肌印象へと導きます。

※4 紫外線による乾燥・シミ・シワなどの肌ダメージ



通年でケアが必要な光ダメージに 全方位からアプローチする トータルエイジングケアシリーズ

多角的に機能性成分を肌へ
独自複合型成分「OMNI SHOT4^{*}」



*OMNI SHOT4: 保湿成分/ナイアシンアミド、アスタキサンチン液、加水分解シルク液、酵母エキス (1)
*ナイアシンアミド: (有効成分)、紅麹エキス: 加水分解シルク液 (保湿成分)、カラー花酵母エキス: 酵母エキス (1) (保湿成分)、アスタキサンチン: アスタキサンチン液 (保湿成分)



シーボンAC エッセンスローションa (化粧水)

90mL¥19,800 (税込)

肌の上でとろけるように素早く浸透^{*5}
ふっくらしなやかなハリ肌へ

ハリ・弾力のある肌をサポートするエクトイン、γ-グルタミン酸ポリペプチド (保湿成分) 配合。とろみのあるテクスチャーが紫外線を浴びて乾燥した肌をみずみずしいうるおいで満たします。

※5 角層まで

シーボンAC バイタルセラムa (美容液)

35mL¥27,500 (税込)

リッチなコクで肌に素早く浸透
澄みわたるような明るい印象の肌へ

肌の明るさを強化するサンゴ草抽出液、L-エルゴチオネイン液、イノシット (保湿成分) 配合。コクのあるなめらかなテクスチャーで肌にうるおいを閉じ込めながらもベタつかず、さらりと仕上げます。



シーボンAC モイスタチャークリームa (クリーム)

30g¥44,000 (税込)

なめらかで濃密なリッチクリーム
ふっくらとハリのある肌へ

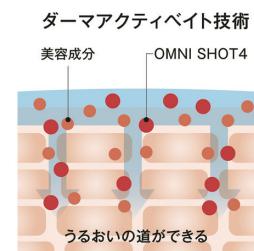
紫外線による乾燥ダメージから肌を護るフェルラ酸、ルチングルコシド、リピジュア^{®*6} (保湿成分) 配合。肌に密着するこっくりとした贅沢なテクスチャーでうるおいを閉じ込めながらもベタつかず、肌を柔らかく仕上げます。

※6 ポリメタクリロイルオキシエチルホスホリルコリン液「リピジュア[®]」は、日油㈱の登録商標です。

ローション・セラム

成分を効率的に浸透させる
「ダーマアクティベート技術」

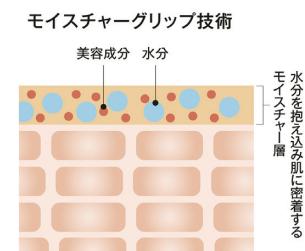
素早く肌へ広がり、うるおいの道を形成。肌をやわらげながら美容成分などを角層のすみずみまでしっかりと届けます。肌への浸透力を追求した浸み込む、浸みわたる技術。



クリーム

長時間肌を湿潤状態に保つ
「モイスタチャーグリップ技術」

水分をたっぷり抱え込むオイルと、肌に密着するオイルを複数配合。ヴェールのように肌を包みながら、モイスタチャー層の中に水分を取り込み、うるおいの膜を形成します。



<3品共通> 天然精油のイランイラン、ローズ、ベルガモットを配合した気品あふれる華やかな香り